

橋梁計画・設計マニュアル

令和3年4月

茨城県土木部道路建設課

橋梁計画・設計マニュアル

【改訂案】目 次

1章 総則

1.1 適用の範囲	(1)
1.2 適用示方書及び基準類	(1)

2章 橋梁計画

2.1 橋梁計画の概要	(5)
2.2 基本計画	(7)
2.3 調査	(9)
2.4 関係機関との協議事項	(14)
2.5 橋梁予備設計	(17)

3章 設計一般

3.1 設計の基本	(34)
3.2 設計状況および作用の特性値	(38)
3.3 使用材料	(40)
3.4 幅員構成	(41)
3.5 舗装	(42)
3.6 地覆	(45)
3.7 構造設計上の配慮事項	(46)

4章 鋼橋

4.1 設計一般	(49)
4.2 防せい防食	(52)
4.3 疲労設計	(66)
4.4 接合部	(67)
4.5 床版	(70)
4.6 鋼桁	(72)
4.7 無塗装耐候性鋼橋	(78)

5章 コンクリート橋

5.1 設計一般	(87)
5.2 プレキャスト桁橋	(90)
5.3 プレキャストセグメントを接合した桁	(96)
5.4 プレキャスト桁架設方式連続桁橋	(99)
5.5 箱桁橋	(106)
5.6 中空床版橋	(109)
5.7 外ケーブル構造	(112)

6章 下部構造

6.1 設計一般	(113)
6.2 耐荷性能に関する部材及び接合部の設計	(121)
6.3 耐久性能に関する部材及び接合部の設計	(123)
6.4 橋台の設計	(126)
6.5 橋脚の設計	(130)
6.6 橋座部の設計	(133)
6.7 フーチングの設計	(135)
6.8 橋台背面アプローチ部	(136)
6.9 橋台及び橋脚における構造細目	(141)
6.10 基礎の設計	(150)
6.11 直接基礎の設計	(154)
6.12 杭基礎の設計	(159)
6.13 斜面上の深礎基礎の設計	(175)

7章 上下部接続部

7.1 支承部構造	(181)
7.2 伸縮装置	(185)

8章 耐震設計

8.1 橋の耐震設計の基本	(188)
8.2 橋に作用する地震動の特性値	(189)
8.3 地震の影響の特性値	(193)
8.4 構造解析手法	(203)
8.5 地震の影響を考慮する状況における部材等の設計	(210)
8.6 地盤の液状化	(214)
8.7 鉄筋コンクリート橋脚	(215)
8.8 上下部接続部	(217)
8.9 落橋防止システム	(219)
8.6 免震橋	(232)

9章 橋梁付属物

9.1 橋面排水装置	(233)
9.2 防護柵	(239)
9.3 検査路	(246)
9.4 照明	(250)
9.5 落下物防止柵	(252)
9.6 添架物	(252)
9.7 親柱・橋名板・橋歴板	(254)

10 章 施工計画

10.1 橋梁の架設工法の選定	(256)
10.2 鋼橋の架設工法	(256)
10.3 コンクリート橋の架設工法	(263)
10.4 杭基礎の工法分類と標準的な施工ヤード	(269)

11 章 参考資料

11.1 橋梁添架負担金について	(275)
------------------------	---------

